

2024年度第2回 四国支部視察研修会 実施報告書

2024 年度四国支部調査研究事業の一環として、「危機管理産業展 2024 他視察研修会」を実施した。

1. 視 察 先 : ①危機管理産業展 2024(場所:東京ビッグサイト)
②QVCジャパン (場所:QVC スクエア)
2. 研修期間 : 2024 年 10 月 10 日～11 日(2 日間)
3. 参 加 者 : 6 名(3 社)+3 名(事務局)

① 10/10(木) 13:10～16:00 危機管理産業展 2024 視察

例年第 2 回目の視察研修会では、CEATEC や InterBee 等の情報通信機器や放送関連機器の展示会を視察していたが、前回の視察研修会後のアンケート結果や昨今大雨や大規模地震等の自然災害が多く発生し、その被害が激甚化している状況を踏まえ、防災・減災に関する展示会が視察先としてふさわしいと考え、今回初めて危機管理産業展を視察することとした。

カテゴリーは「防災・減災」「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」の主要 3 分野と「衛星測位・位置情報活用ソリューション」「ドローンソリューション」に分類され、多くの民間事業者に加え、行政、防衛省、東京消防庁に至るまで、様々な分野から出展されていた。

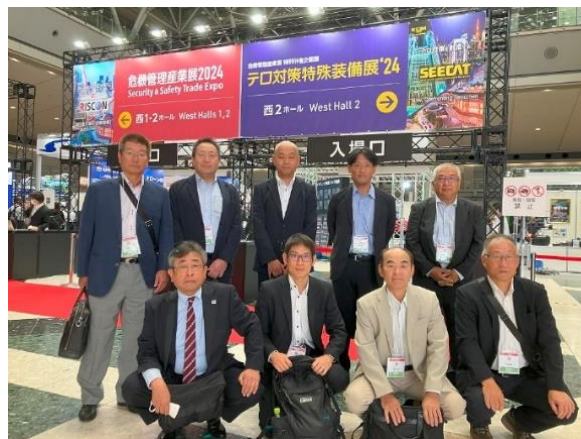
＜参加者の感想、印象に残ったこと＞

- ・最近はいろんなところで A I になって人の力に頼らないようになっているが、災害時も機械、ロボットを使用しての救助が増えているのを実感した。
- ・以前の危機管理産業展では、電源・水の確保に関する展示が多かったが、今年は能登の地震・水害があったため、それに対する展示がみられた。水害に対する展示として、土のう袋を水につけるだけで作成できるものがあつたり、樹脂製の浸水防止柵などの展示もあり、非常に興味深く視察した。
- ・災害時の企業としての準備・備え、個人としては防災グッズや飲み物・食料、などの備蓄の必要性など考えさせられた。折りたためるヘルメットを携帯しておくのも良いと思った。
- ・何となくドローンの利活用はイメージ出来ていたが、危機管理産業展を視察して、ドローンを利用したシステムや AI 技術との融合や進歩に大変驚いた。
- ・今回、初めて危機管理産業展を視察して特に印象に残ったものはドローンでした。
災害発生時にドローンを活用した事例等多数紹介されており、今後ますますドローン市場が拡大するものと思った。
- ・発生をすばやく検知する監視システムや災害時の対応について、通信設備は欠かすことができないものということで改めて重要性を理解できた。
- ・VR を使った地震体験コーナーで震度 7 を想定（実際は 7 までは揺らしていないとの事）した地震を体感したが、部屋の中のあらゆる物が倒れたり落ちてきたりしてとても恐怖を感じた。
また、強い揺れの中では身動きが全くとれないことが分かり、棚や食器等の転倒・落下防止対策や、揺れている間はテーブルの下等に身を隠す行動がいかに重要であるかを実感した。

- ・日常的な災害支援物資から、最新ドローン、総務省、法務省、防衛省、消防庁と危機管理に関する全てが網羅されている展示会だと思った。 弊社に關係する業態としては、緊急時の放送支援であるとか、災害時の連絡手段、会社の体制の確保であるとか、多くを学ぶことが出来た。今後、INTER BEE と交互に行っても良いのでは？



東京ビッグサイト



参加者



会場内の様子



会場内の様子



高知県ブース



高知県ブース



東京消防庁ブース



防衛省ブース

② 10/11(金) 10:00~11:00 QVCジャパン本社

共聴開発株式会社の佐々木様のご尽力により、一般の見学は受け付けていないテレビショッピングチャンネル大手のQVCジャパン本社を見学することができた。

我々が施工や機器製造等に関与している CATV ネットワークで放送されている番組の1つがどのように運営されているかを目の当たりにし、CATV ネットワークの重要性を再認識する良い機会となる視察であった。

＜参加者の感想、印象に残ったこと＞

- ・今まで見学する機会のないところを見学出来て良かった。社内での障害時の対応、準備はさすがだった。
- ・2度目の視察であったが、コロナ禍以来リモートワークが進み、電話受付も、かなりリモートワークを行っていた。NTTをはじめ、大手企業はリモートワークがかなり進んでいることを実感した。
- ・リアルタイムで商品管理や視聴者からのコメントまで対応しているところや、カメラの遠隔操作など大変興味深い内容でした。
- ・今回、QVCの生放送スタジオを見学させて頂いて、普段、何気なく、視聴しているショッピングチャンネルの裏側では入電情報をリアルタイムで瞬時に分析して、効率よく配信している状況に驚いた。
- ・QVC ジャパンの視察では実際に生放送現場を見学することが出来て非常に良かった。
- ・コールセンターとマスター運用、製品コメンテーターの方が上手く連携して対応していることは素晴らしい対応だと感じた。
- ・ラック室は見学出来なかったが、マスター設備で最新の監視装置など見学が出来て有意義な視察だった。
- ・単なる1チャンネルの見出し放送ではなく、1秒1秒が商品売上げというビジネスになっていることを肌で感じ、その凄さとともに、もし放送事故が発生したらビジネス機会の損失を招くことに対し恐ろしさも感じた。
- ・四国の売り上げが3%であると聞き、納得ではあったが少し悲しかった。

- ・社屋内のスペースの広さや贅沢な設備を見て、流石外資系の企業だと実感した。
- ・放送の送信者としての機能を、全てコンパクトにして、尚且つ、少人数での運用に関心した。又、在宅での対応にも関心致した。海外の合理的な考え、機能が全て出ていたように思った。



参加者（本社ビル前）



参加者（スタジオ内）



スタジオ内



スタジオ内

③ その他意見他

- ・四国から香港経由で深圳（中国の秋葉原）へも東京へ行く位の料金で行けるので、是非中国の IT の中心地を視察しましょう。
- ・今回も CATV 技術協会四国支部の皆様をはじめ、協会メンバーの方と懇親を深めることができました。大変ありがとうございました。
- ・普段の仕事では関わりのない視察や見学は刺激となり、大変有意義なものです。次回も機会があれば参加させていただければと思います。

以 上